

一般社団法人 岐阜県臨床検査技師会

令和3年度 第2回常務理事会 議事録

開催日時：令和3年6月12日（土）14：00から

開催場所：zoomによる会議

出席者：浅野、加藤、菅沼、渡邊（景）、武藤（延）、澤野、市川、伊藤、玉置、渡邊（宜）

欠席者：なし

議長：浅野敦会長

議事録：渡邊（景）庶務部長

【各種連絡事項】

議長：浅野敦会長により進行された。

【庶務部より】

1. 日臨技より

(1) 送金について

令和3年度会費 8,000円×23名=184,000円

令和3年度入会金 500円×15名=7,500円

送金合計額 191,500円 の会費送金があった。

(2) 全国役員名簿の作成について

今年は役員の変更はないので、前年と同様で送った。

(3) 被災者減免制度の申請方法の変更について

被害程度のランクの廃止、被災者は直接日臨技に申請するなど、詳細は日臨技ホームページを参照してください。

(4) 日臨技定時総会成立について

先日の段階ではまだ50%に達していない。できれば66.7%以上を目指したい。再度メールをお願いをします。各施設でもお願いして欲しい。

(5) タスクシフト指定講習会実施計画について

基礎講習はWEBにて行い、実技講習は集合形式にて行う。教材は7月を目処に作成予定。8月7日実技講習確認、翌日シミュレーション研修、8月後半支部単位で実務担当者講習、60名定員を各県で按分。これから5年で14回程度行い、800名程度の講習会修了者を輩出予定。実務担当者を人材育成部会にお願いする予定。支部講習会は藤田医科大、岐阜県の講習は岐阜医療科学大を予定している。

2. 県その他

(1) 第36回岐阜県病院協会医学会の後援依頼について

技師会会長が病院協会の参与の役を担っているため、毎年後援している。今年も後援したい。

全会一致で後援することとした。

- (2) 日本糖尿病療養指導士の認定更新に関するお願い
技師会の研修会も単位として認められているので、各自申請してください。
- (3) 岐阜県生活習慣病検診等管理指導審議会委員の就任について
肺がん部会は岐北厚生病院金森妙子さん、大腸がん部門は岐阜市民病院窪田裕子さんをお願いすることとした。
- (4) 令和3年度公衆衛生事業功労者の表彰推薦について
澤野組織調査部長に候補者の選定をお願いします。(以上浅野会長)

【岐阜地区より】

1. 岐阜市健康まつりについて
担当理事より今年の開催について各団体に開催か延期かの決議をとるということで、技師会としてどうするか質問があった。地区理事と会長に相談し、できれば開催したいが今の状況での開催延期には賛成、開催なら項目を絞ってスペースを確保して行う、という意見を提出したと報告があった。
2. 来年の春季拡大研修会について
担当理事より来年岐阜地区が担当となるため、6月4日(土)と5日(日)にOKBふれあい会館を確保したと報告があった。(以上渡邊(景)庶務部長)

【西濃地区より】。

1. 大垣市民健康ひろばについて
今のところ連絡がない。ひょっとしたら延期かも知れない。
2. 春季拡大研修会について
進捗状況がわからない。次回理事会に何か報告できれば。(以上浅野会長)

【飛騨地区より】

特になし

【中濃地区より】

特になし

【東濃地区より】

特になし

【学術部より】

1. 研修会について
臨床生理部門(神経生理分野)にて外部講師を依頼して研修会が企画されている。
全会一致で承認された。
2. Zoomの契約について
定時総会終了後Zoomのウェビナー契約を行った。(以上渡邊(宜)学術部長)

【精度管理事業部より】

現在岐臨技精度管理調査の参加募集中。1施設（企業）で、参加はしたいが日臨技のシステムでの集計をしている以上参加できないところがあり、お断りの文書が欲しいとの事。（武藤精度管理部長）

今すぐ代替案はないので、申し訳ありませんが文書を作成して送って下さい。（浅野会長）

【組織調査部】

1. 令和3年度検査と健康展について

新型コロナウイルスに関する啓発活動や予防について行う。暫定ではあるが日臨技には予算書と企画書を提出している。12月5日にカラフルタウン岐阜（岐阜市）で行う予定。TFMT 部会のメンバーに協力してもらいたい。（澤野組織調査部長）

是非お願いしたいし、さらに仲間を募って欲しい。（浅野会長）

2. 叙勲の対象者について

対象者なしで報告します。

3. 岐臨技永年職務精励者表彰について

拡大研修会など公の場で行いたい。（以上澤野組織調査部長）

了承を得られれば、広報誌に掲載してはどうか。（浅野会長）

【広報宣伝部】

1. 広報誌について

第69号を7月に発刊予定。内容は県学会の感想、施設紹介、新人紹介。

2. 70周年記念誌について

原稿は徐々に集まっている。載せられる状態で原稿を送って欲しい。Word、Excelの他にPDFでも送って欲しい。（市川広報宣伝部長）

表紙の言葉は“遷移”とし兼子前会長に書いていただくようお願いしてある。（浅野会長）

【渉外部】

総会終了後、公益目的支出計画実施報告書を提出した。県と連絡を取り合いながら修正していく。（伊藤渉外部長）

【会計部より】

1. 4月分の決算について

収益は約28万円。支出はほぼ事務所の運営費となっている。（玉置会計部長）

【その他】

1. ワクチン接種について

日臨技会長より臨床検査技師もワクチン接種ができるようになると話があったが、その後方向性が出ていない。当院事務局長より、これから高齢者接種および一般市民の巡回接種が始まるが技師ができるなら考えたいと言っている。まだ具体的な研修については

これからで、いつできるようになるかはわからないと返事はしてある。何かわかることがあれば。(武藤精度管理部長)

具体的には何も聞いていない。来週説明会があるのでそこで質問してみたい。(浅野会長)

2. 拡大研修会について


今年はWEBでの開催しかできない。本来は担当部門の研修と特別講演・市民公開講座を1日かけて行われるのだが、特別講演・市民公開講座はこのご時世なのでなかなか難しい。各部門の研修会のみならずそれぞれの部門研修会を行えばよく、拡大研修会の意味がないのではないか。そのあたりで春季担当の西濃地区も悩まれているのでは。(菅沼副会長)

拡大研修会は技師の交流の場や地域住民へ還元できる公益的なものができるかどうか。部門研修会で高名な先生を呼びたいが予算的に厳しい時にも活用してきた。絶対実施しなければならないわけではないので、各地区でできなければやむを得ないのでは。(浅野会長)

市民公開講座は過去に市民が参加してきたかという、そんなに参加していない。今回ウェビナー契約をしたので、市民周知できるのなら企画に盛り込めるのでは。一度理事会で協議が必要かも知れない。2部門のコラボレーションもできるところとできないところがあり、ネタ探しも大変なのは。(渡邊(宜) 学術部長)

理事会での協議と、とりあえず企画してみてできるかできないかを判断していただけたら。(浅野会長)

議長 浅野 敦 

議事録署名人 菅沼 康久 

議事録署名人 加藤 雅子 